

## 故本田実准教授年譜・業績目録

昭和28年 1月20日生まれ

### 学 歴

昭和 46 年 3 月 金沢経済大学付属星稜高等学校卒業  
昭和 50 年 3 月 東洋大学文学部国文学科卒業

### 職 歴

昭和 50 年 4 月 日本工業大学附属東京工業高等学校 教諭（昭和52年 3 月まで）  
昭和 52 年 4 月 星稜高等学校 教諭（平成18年 3 月まで）  
平成 18 年 4 月 星稜高等学校 教頭（平成20年 3 月まで）  
平成 20 年 4 月 星稜高等学校 副校長（平成25年 3 月まで）  
平成 25 年 4 月 金沢星稜大学女子短期大学部特任准教授（平成30年 3 月まで）  
平成 25 年 4 月 金沢星稜大学非常勤講師（令和 4 年 3 月まで）  
平成 30 年 4 月 金沢星稜大学女子短期大学部非常勤講師（令和 4 年 7 月まで）  
令和 4 年 7 月 31 日 死亡により退職

### 教育研究業績

平成 23 年 1 月より 石川県高校教師の学びの会「師魂塾」主宰  
平成 25 年 4 月より 石川県高等学校野球連盟理事会監事 石川県高等学校野球連盟  
理事会監事  
平成 25 年 8 月より 論語普及会関連団体「金澤論語を楽しむ会」金澤論語を楽しむ会  
立ち上げ（企画・運営）金沢市内初の論語普及会関連団体。  
会の立ち上げに関わった。  
平成 25 年 6 月 3 日 中学校道德の時間「偉人の生き方に学ぶ」  
～ 6 月 25 日 西郷隆盛の生き方を巡って、人生のモデルを見つける試みを手掛  
けられた。  
平成 25 年 4 月より 「基礎の国語」の教材を作成。  
平成 25 年 7 月より 「美しい日本語」の教材を作成。  
平成 25 年 8 月より 「道德教育の研究」の副教材作成。

## 論 文

- 本田 実 (2014) 『道德の時間 (中学校) 「偉人の生き方に学ぶ」』  
～西郷隆盛の生き方を巡って、人生のモデルを見つける試み～.  
星稜論苑42.69-94
- 本田 実 (2014) 「美しい日本語 (日本語教育)」  
～素読からナレーションまでの段階的試み～. 星稜論苑.43.49-74
- 本田 実 (2015) 道德の時間 (中学校) 偉人の生き方に学ぶ  
～中江藤樹「孝」の心を中心に～ 星稜論苑44.85-116
- 本田 実 (2016) 道德の時間 (中学校) 偉人の生き方に学ぶ  
～天命に生きる・北里柴三郎～ 星稜論苑45.49-78
- 本田 実 (2017) 道德教育者に求められるもの  
～中学校の「道德教育に携わるもの」として～ 星稜論苑46.39-56
- 本田 実 (2018) 身心相即「立腰」 ～短大における「立腰教育」～ 星稜論苑47.79-104

### 金沢星稜大学女子短期大学部本田実ゼミナール 活動報告 (学園HPより抜粋)

Sei-Tan News 2016年5月11日

【本田ゼミナール】『人間学塾・中之島 春の宿泊研修』に参加

3月12日(土)・13日(日)

京都市仁和寺御室会館、大石順教尼「可笑庵」での研修に、本田ゼミナール生32名が参加しました。12日午後1時、竹村亜希子先生の「龍が教える帝王学～中国古典『易経』龍はなぜ雲と共にいなければならないのか～」の講義からスタートしました。90分にわたる講義を受け、その後、7グループに分かれてのグループ討議。ゼミ生は他の塾生の方々とグループになり、さまざまな職種、年齢の方と意見交換をしました。竹村先生が、一見難しそうなテーマを分かりやすくお話ししていただいたおかげで、活発なグループ討議になりました。

Sei-Tan News 2016年11月7日

【本田ゼミナール】『実践人の家』夏季全国研修大会に参加、研究発表を行いました

8月19日(金)～21日(日)

今年も兵庫県尼崎市に、全国から教育哲学者・森信三先生の学びを实践している多くの会員が、約400名も集まりました。テーマは『人生二度なし！自己変容につとめよう！～常に腰骨を立てて～』本田ゼミの目指すところそのものでした。

『実践人の家』創設者の森先生は、京都大学で石川県の偉人、西田幾多郎に学んだとい

う縁のある人です。18日午後、森信三先生が晩年住む家となった「全一庵」へ直行しました。ご子息の森迪彦先生、典子夫人から歓待を受け、さまざまなエピソードをお聞きし、書斎や展示物のご説明をいただきました。（中略）

まず、第1グループはゼミの初めと終わりに毎行なっている「立腰」の実技。10人が2グループに分かれてリーダーの「腰骨を立てましょう」を合図に、美しい姿勢とゆったりとした呼吸、そこから養われる「自主性、自立性、独立性」の雰囲気会場を包み込みました。第2グループは『人生二度なし』を中心に、「人間のネウチ」「誠実ということ」「気品と働き」などのテーマからどのように考えを深めたか、を発表しました。

第3グループはそれを受けて、学んだことを普段の生活でどのように実践してきたか、今後の人生をいかに生きるかについての発表をしました。

これらの内容は、月刊誌『実践人』にも掲載され、全国数千人の会員に送られました。

Sei-Tan News 2017年4月11日

【本田ゼミナール】人間学塾・中之島 伊勢宿泊研修に参加

3月18日(土)・19日(日)

三重県伊勢市の修養団伊勢研修センターで行われた、恒例の宿泊研修にゼミ生31名と参加しました。学生たちは開講式では緊張した面持ちでしたが、童心に立ち返る「童心行」ではもうかなりリラックス。塾生の皆さんと楽しく過ごしました。

Sei-Tan News 2017年9月11日

【本田ゼミナール】『実践人の家』夏季全国研修大会に参加しました

8月18日(金)

今年も「実践人の家」夏季全国研修大会にゼミ生30名と参加しました。大会前日に尼崎入りし、まず全一庵へ。森迪彦先生、典子様のご丁寧にお迎えくださり、約1時間森信三先生についてお話をしてくださいました。（中略）

交流会では学歌を披露し、それぞれのテーブルで参加者の皆様に親しくお声をかけていただき、さまざまなお話を聞かせていただいたようです。帰りのバスの中で、勉強になった、参加してよかったという声を聞いたことは、私もうれしく思いました。

Sei-Tan News 2018年9月11日

【本田ゼミナール】『実践人の家』夏季全国研修大会に参加、研究発表を行いました

8月17日(金)・18日(土)

今年も兵庫県尼崎市に、全国から教育哲学者・森信三先生の学びを実践している多くの会員が、約400名も集まりました。テーマは『人生二度なし！内なる自己を充実させよう！』です。研修前日の午後、森信三先生が晩年住む家となった「全一庵」へ直行しました。（中略）大会当日午前9時から、役員、世話人の方々との打ち合わせ。早速ゼミ生37

名がそれぞれの役割を分担し、会場設営、受付、書籍準備、そして尼崎駅から会場までの案内を全員が3交代で行なうなど、裏方の仕事に徹しました。担当の方々からキビキビとした動きにお褒めのお言葉をいただきました。

30分の研究発表は、『人生二度なし』を根底において、7グループが小テーマに分けて全体が一つになるように工夫していました。「年々進化していますね」「今年の発表はこれまでで一番だった」などの評価をいただきました。内容も大切ですが、はっきりした声と言葉で堂々と発表する姿に学生たちの成長を感じました。



2016年 夏期研修の様子



2017年 夏期研修の様子



2018年 夏期研修の様子



本田ゼミナール卒業論集(2016年度-2019年度)

### 金沢星稜大学女子短期大学部時代の本田プレゼミナール・ゼミナール所属学生数

|             |      |
|-------------|------|
| 2014-2015年度 | 35名  |
| 2015-2016年度 | 33名  |
| 2016-2017年度 | 34名  |
| 2017-2018年度 | 40名  |
| 2018-2019年度 | 33名  |
| 2019-2020年度 | 33名  |
| 総数          | 208名 |